

サムライジャパン Sultan Azlan Shah Cup 2019

日付	2019年3月29日 18:05~		
場所	Sultan Azlan Shah Hockey	天候	晴れ
試合	第5戦	通算結果	日本 1勝4敗

RESULT

Country	0	-	0	Country
Japan	2	(4	Korea
	1	-	2	
	1	-	0	
	0	-	2	

Minute	Shrit No.	Name	GREEN	YELLOW	RED
✓	1	山崎 晃嗣			
✓	4	三谷 元騎			
✓	7	村田 和麻			
4	8	星 卓			
✓	11	北里 謙治			
✓	13	山下 学(C)			
4	15	永吉 拳			
✓	17	福田 健太郎			
4	18	加藤 凌聖			
✓	20	大橋 雅貴			
3	21	和久利 裕貴			
4	22	米田 一輝	14		
✓	25	山田 翔太			
✓	28	高野 雄介(GK)			
✓	29	膳棚 大剛			
31	30	吉川 貴史(GK)			
✓	31	渡辺 晃大			
5	32	霧下 義貴			
Coach		AIKMAN Siegfried			
Manager		山堀 貴彦			
UMPIRE		ZWIERZCHOWSKI Lukasz (POL)			

Minute	Shrit No.	Name	GREEN	YELLOW	RED
✓	1	KIM Jaehyeon (GK)			
✓	6	LEE Namyong (C)			
✓	7	CHO Sukhoon			
	8	LEE Seungil(C)			
5	9	HYUN Jigwang			
✓	10	HWANG Taeil			
✓	11	LEE Jungjun			
✓	12	JUNG Manjie			
5	13	JI Woo Cheon			
✓	15	LEE Daeyeol			
58	16	KIM Gilmyung (GK)			
✓	17	HONG Eunseong			
✓	21	LEE Seunghoon			
5	23	KIM Hyeongjin			
✓	25	JANG Jonghyun			
5	27	KIM JungHoo			
7	31	YANG Jihun			
✓	32	KIM Kihoon			
Coach		SHIN Seok Kyo			
Manager		KIM Byung Hoon			
UMPIRE		RUSLI Iskandar(MAS)			

Team	Minute	Name	Action	Score
JPN	19	村田 和麻	FG	1-0
KOR	20	JANG Jonghyun	PG	1-1
KOR	28	LEE Namyong	FG	1-2
JPN	42	村田 和麻	PG	2-2
KOR	57	JANG Jonghyun	PG	2-3
KOR	58	CHO Sukhoon	FG	2-4

Team	Minute	Name	Action	Score

スルタン・アズランシャー・カップの第5戦は世界ランク17位の韓国との対戦であった。日本はこの試合に勝利することができれば3位決定戦に進む可能性が極めて高かった為、士気を十分に高めて望んだ。

第1Q 日本は序盤からレシーブ&パスでボールを素早くつなぎ、山崎がサークルトップでフリーになり、ヒットシュートを放つも枠を捉えることができない。韓国はピッチを広く使い、サイドアタックを試みるもサークル内で決定機を作り出せない。

第2Q 19分、日本はターンオーバーからパスを細かくつなぎ、右ベースラインで和久利がボールを受けると中に折り返したパスを村田がブッシュシュートを決めて先制する。直後の20分、韓国はPCからJANG Jonghyunがドラッグフックをゴール右下に決めて追いつく。再度リードを狙う日本はこの試合3本目のPCから、膳棚が放ったドラッグフックが韓国ゴールマウザーの胸にあたりPSを取得したが、このPSを膳棚が右ポストに当ててしまい得点機を逃す。28分、韓国は右のヘルプサイドにボールを上手く運び、クロスパスをLEE Namyongがリバースタッチシュートを決め、逆転する。

第3Q 42分、日本はPCからのパリエーションで村田がタッチシュートを決め、同点とする。勢いに乗る日本は個人技で決定的な場面を作り出すも得点することができない。韓国はカウンターアタックからサークル侵入を狙うも日本DF陣の粘り強い守備に決定機を作ることができない。

第4Q 果敢に得点を狙う日本は和久利が左サイドからドリブルでサークル侵入し、ヒットシュートを放つもゴールポストに弾かれる。57分、韓国はPCから再びJANG Jonghyunがドラッグフックをゴール左下に決めてリードをする。58分、ロングパスからのこぼれ球を韓国が拾い、フリーでシュート。GK吉川がファインセーブをするもリバウンドボールをCHO Sukhoonがダイレクトシュートでゴールし日本を突き放す。追いつきたい日本であったが、韓国の落ち着いたボールポゼッションを崩すことができずに試合が終了した。

この結果により、日本はポーランドと5位決定戦を行うことになった。

JPN	9	シュート数	5	KOR
	5	PC数	3	

文責 男子日本代表コーチ 山堀 貴彦